

質問37

平成●年分の社会保険料の支払いはありましたか。

医療保険（短期掛金）・年金保険（長期掛金）・介護保険・雇用保険のうち、ひとつでも支払いのあったときには、1に〇をつけ、支払った金額も記入してください。ひとつも支払いがなかったときには、2に〇をつけてください。

※ 保険料は、実際に支払った方が記入してください。

1 支払いあり

2 支払いなし

（支払いのない方は、22ページにお進みください。）

● 昨年1年間に支払った社会保険料の総額を記入してください。

記入のしかたは、19ページの【『社会保険料の総額』の記入のしかた】より、「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。

社会保険料の総額

01

千 百 十 一 万 千 円

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。

千 百 十 一

● 支払った保険料の内訳を記入してください。

記入のしかたは、19ページの【『支払った保険料の内訳』の記入のしかた】より「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。

内 訳

医療保険
(短期掛金)

02

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

年金保険
(長期掛金)

03

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

介護保険

04

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

雇用保険

05

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

【『社会保険料の総額』の記入のしかた】

給与所得者の方

下の書類をお持ちですか。複数お持ちの方は1つを選んでください。

持っている方

源泉徴収票 [原本又は写し]

⇒ 参考資料①

確定申告書 [控]

⇒ 参考資料②

住民税の納税通知書

⇒ 所得控除欄の「社会保険料」

持っていない方

⇒ 20ページに進み、【『支払った保険料の内訳』の記入のしかた】を参考に、内訳を計算してから、内訳の合計を総額に記入してください。

給与所得者以外の方

下の書類をお持ちですか。複数お持ちの方は1つを選んでください。

持っている方

確定申告書 [控]

⇒ 参考資料②

住民税の納税通知書

⇒ 所得控除欄の「社会保険料」

持っていない方

⇒ 20ページに進み、【『支払った保険料の内訳』の記入のしかた】を参考に、内訳を計算してから、内訳の合計を総額に記入してください。

【注意】 昨年、年の途中で支払い方法を変更された方（例：納付書から給与天引きに変更）は、それぞれで支払った保険料の合計を記入してください。

参考資料①

給与所得者の方

⇒ 平成●年分 給与所得の源泉徴収票 [原本又は写し] を参考にしてください。

社会保険料等の金額

『社会保険料の総額』欄へ記入

参考資料②

給与所得者の方

給与所得者以外の方

⇒ 平成●年分の所得税の確定申告書 [控] を参考にしてください。

社会保険料控除 ⑫

『社会保険料の総額』欄へ記入

※ 申告書Aでは、⑥欄になります。

【金額記入の注意】

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。

(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

【『支払った保険料の内訳』の記入のしかた】

給与所得者の方

給与明細書をお持ちですか。

（給与から天引きされていない方は、右の「給与所得者以外の方」から選んでください。）

1年分を持っている方

⇒ 月々（ボーナス分を含む。）の給与明細書から、社会保険料の種類ごとに1年分の金額を合計して記入してください。

1か月分は持っているが1年分は持っていない方

18ページの『社会保険料の総額』を記入した方

⇒ 計算式A

18ページの『社会保険料の総額』を記入していない方

⇒ 計算式B

給与所得者以外の方

保険料は、どのような方法で納付されましたか。

口座振替 又は 納付書（普通徴収）で納付された方

⇒ 納入（税）通知書又は各納付書から、国民健康保険料（税）、国民年金保険料、介護保険料の1年分の金額を記入してください。

公的年金から天引き（特別徴収）で納付された方

⇒ 参考資料③
年金振込通知書等から、医療保険料、介護保険料の1年分の金額を計算してください。

- 【注意】
- ・ 昨年、年の途中で支払い方法を変更された方（例：納付書から給与天引きに変更）は、それぞれで支払った保険料の合計を記入してください。
 - ・ 40歳以上の方で、医療保険と介護保険の区別ができない場合は、医療保険にまとめて記入してください。
 - ・ 「厚生年金基金」の支払いは年金保険に含めますが、「国民年金基金」、「農業者年金」の支払いは、22ページの質問7「企業年金・個人年金等」に含めてください。

参考資料③

給与所得者以外の方

② 年金振込通知書

平成 年 月 日
以下の金額がご指定の金融機関の預貯金口座に振り込まれます。
なお、お支払いは平成 年 月から平成 年 月までの各偶数月に行われます。（裏面②の支払予定日をご参照ください。）

年金の種類 年金
年金証書の基礎年金番号・年金コード

受給権者氏名
振込先

「年金支払額」及び「年金から特別徴収する保険料等」の金額

年金支払額	円
介護保険料額	円
所得税額	円
個人住民税額	円
控除後振込額	円

厚生労働省
官署支出官 厚生労働省年金局事業企画課長



介護保険料額	円
	円

以下のいずれかが印字
「国保保険料（税）額」
「後期高齢者医療保険料額」
「*****」

- ・ 介護保険料額
⇒ 『介護保険』欄へ記入
- ・ 国保保険料（税）額 又は 後期高齢者医療保険料
⇒ 『医療保険』欄へ記入
- ※ 平成25年1年分の金額を記入してください。
年金振込通知書は、1支払期（2か月）分が記入されています。

計算式A

『社会保険料の総額』を記入した方

① 給与明細から転記

(1) 1か月分の「医療保険料」(短期掛金)	() 円	×	(6) ()	=	医療保険 (短期掛金)	02	() 円
(2) 1か月分の「年金保険料」(長期掛金)	() 円	×	(6) ()	=	年金保険 (長期掛金)	03	() 円
(3) 1か月分の「介護保険料」	() 円	×	(6) ()	=	介護保険	04	() 円
(4) 1か月分の「雇用保険料」	() 円	×	(6) ()	=	雇用保険	05	() 円

計算後、千円未満は四捨五入して、千円単位で11ページに記入してください。

② (1)~(4)を合計し、千円未満は四捨五入

社会保険料の総額 01 () 千円 ÷ () 千円 = (6) () 小数点第2位を四捨五入

計算式B

『社会保険料の総額』を記入していない方

① 給与の月数 (回数) () 回 + ボーナス月数 () 回 = (1) () 小数点第2位を四捨五入
(1年分のボーナスが給与の何か月に相当するか)

② 給与明細から転記

(2) 1か月分の「医療保険料」(短期掛金)	() 円	×	(1) ()	=	医療保険 (短期掛金)	02	() 円
(3) 1か月分の「年金保険料」(長期掛金)	() 円	×	(1) ()	=	年金保険 (長期掛金)	03	() 円
(4) 1か月分の「介護保険料」	() 円	×	(1) ()	=	介護保険	04	() 円
(5) 1か月分の「雇用保険料」	() 円	×	(1) ()	=	雇用保険	05	() 円

計算後、千円未満は四捨五入して、千円単位で18ページに記入してください。

③ 計算した『02 医療保険 (短期掛金)』から『05 雇用保険』の合計を千円単位で記入

社会保険料の総額 01 () 千円 ※ 18ページの『01 社会保険料の総額』欄へ忘れずに記入してください。

質問38

平成●年度の固定資産税の課税はありましたか。

あてはまる番号に○をつけ、
1に○をつけた方は金額も記入してください。

1 課税あり

固定資産税

					万		千円
--	--	--	--	--	---	--	----

千 百 十 一

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

2 課税なし

※ 個人所有の土地・家屋（事業関係分は除く。）に対する税額です。
土地・家屋の名義人か否かにかかわらず、**実際に支払った方**が記入してください。
【参考書類】平成25年度 固定資産税・都市計画税通知書

質問39

平成●年分の企業年金・個人年金等の掛金を
支払いましたか。

あてはまる番号に○をつけ、
1に○をつけた方は金額も記入してください。

1 支払いあり

企業年金・個人年金等

					万		千円
--	--	--	--	--	---	--	----

千 百 十 一

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

2 支払いなし

※ 掛金は、**実際に支払った方**が記入してください。

【企業年金の例】確定給付企業年金・確定拠出年金（企業型）などの本人拠出分

【個人年金の例】生命保険会社・かんぽ生命・銀行・証券会社などの個人年金や年金型商品

【その他】国民年金基金、農業者年金、確定拠出年金（個人型）

ご記入ありがとうございました。